

にぎわい通信 216号 (九州版)

日本海にぎわい・交流海道ネットワーク



九州からは、長崎県対馬市より、昨年ユネスコ記憶遺産に登録された「朝鮮通信使」についてお伝えします。



平成 29 年 10 月 31 日、「朝鮮通信使に関する記録－17 世紀～19 世紀の日韓の平和構築と文化交流の歴史」がユネスコ記憶遺産に登録されました。登録された資料は、111 件 333 点（日本側 48 件 209 点、韓国側 63 件 124 点）。対馬市内には、4 件 5 点が所蔵されています。

朝鮮通信使とは

朝鮮通信使は、室町時代から江戸時代にかけて朝鮮国が日本に派遣した外交使節団です。豊臣秀吉の朝鮮出兵で一旦は途絶えてしましますが、徳川家康の命を受けた対馬藩による粘り強い交渉の末、1607 年に朝鮮通信使が復活し、これにより両国の国交が回復します。以来 1811 年まで約 200 年の間、日本と朝鮮国は隣国として戦争のない平和な時代を過ごしたのです。

また、両国の平和的な関係を構築し維持させることに大きく貢献しました。朝鮮通信使が両国の人々の憎しみや誤解を解き、相互理解を深めたことにより、両国は外交のみならず学術・芸術・産業・文化などさまざまな分野において活発に交流することができたのです。その根底には対馬藩藩儒雨森芳洲が説いた「互いに欺かず、争わず、事実をもって交わることこそ、誠信である」という誠意と真義を重んじた「誠信交隣」の精神が流れていたのです。



朝鮮通信使の集い in 対馬が開催されます

平成30年2月24日～25日、対馬市厳原町市街地において「朝鮮通信使の集い in 対馬」が開催されます。今回は、ユネスコ記憶遺産に登録されてから初めての開催となります。

昨年度の「朝鮮通信使行列再現」では、総勢300名が民族衣装などに身を包み、パレードを行いました。



朝鮮通信使の集いIN対馬 スケジュール

平成30年2月24日(土)

時間・場所	概要
ミュージカル『対馬物語』 19:00～21:00 於 対馬市交流センター 2階イベントホール	<朝鮮通信使の集いIN対馬 前夜祭イベント> ・豊臣秀吉に朝鮮出兵を、徳川家康には国交回復を命じられた対馬藩主 宗義智と小西行長の娘マリア。時代に翻弄された二人の愛と苦悩を描いた物語。 ・入場無料 ・作/ジェームス三木 制作協力/劇団わらび座 公演/対馬市民劇団「漁火」

平成30年2月25日(日)

時間・場所	概要
朝鮮通信使行列再現 13:00～14:00 於 厳原町市街地 (対馬市交流センター付近)	<特別再現> ・1978(昭和53)年より行われている朝鮮通信使行列再現を、今回の式典でも実施 ・国書交換 ・出発:金石城櫓門、到着:対馬市交流センター ・再現/朝鮮通信使行列振興会
記念式典 14:00～17:30 於 対馬市交流センター 2階イベントホール	<朝鮮通信使の集いIN対馬> ・「朝鮮通信使に関する記録」ユネスコ記憶遺産(世界の記憶)登録を記念する式典 ・対馬市内登録資料紹介/対馬市立豊玉中学校生徒発表等 ・『韃靼の馬』著者 辻原 登先生特別講演

※ スケジュールは現時点でのものであり、変更する場合があります。

みなさんも、国境の島・対馬で異国情緒あふれる体験をしてみませんか？

<お問い合わせ先> 対馬市役所 文化交流・自然共生課 ☎0920 (53) 6111